

がんばってます 青年部!

其の三十八



会長 荒川 昌浩 氏

副会長 建石 雅史 氏



森田 隆司 氏

幹事 中西 厚詞 氏



京すりものシール



野本会長とがっかり握手

京都青年中央会の野本会長と各青年部の会長さんとのトークコーナーです。

今回は京都府印刷工業組合 京都青年印刷人月曜会 会長 荒川 昌浩 氏にお話を伺いました。

京都府印刷工業組合 京都青年印刷人月曜会の巻

野本 最初に青年部の紹介をお願いします。

荒川 京都青年印刷人月曜会は1971年に設立されました。京都府印刷工業組合員及び印刷関連企業の経営者もしくは研修者50歳以下で構成されており、現在会員数は57名です。会長の任期は二年、他の役員は一年任期で半分が入れ替わるようになっています。

野本 なるほど。役員経験者を半分残すことでの運営がスムーズになりそうですね。では、日頃はどのような活動をされておられるのでしょうか?

荒川 月に一度例会、年に一度研修旅行を開催しております。例会の内容は講師を招いた勉強会や、ビデオ等による研修、ディスカッションなどです。

野本 そうですか。最近行った勉強会はどんな内容ですか?

荒川 食品と印刷に関わる問題を勉強しました。これからの問題なのですが、食品に触れている紙、インクの中に今後の法規制により有害物質とされるものがあるのですが、今後どういう対処をすればいいのか?を今から考えておくための勉強会を開催しました。他にはゴルフ講習会なんていうものも開催しました。

野本 ゴルフ講習会ですか、楽しそうですね。では人気事業にはどういったものがあるのですか?

荒川 月曜会では人ととのつながりを作りやすくできるように楽しめる活動としてゴルフ、テニス、釣りなどの同好会があり、すごく盛り上がりを見せております。人とのつながりができる事が会に入会した一番のメリットだと考えております。

野本 親組合と共同の事業などは行っておられるのでしょうか?

荒川 共同の事業ではなく、親組合の活動なんですが「京すりもの」という京ブランドをつくりました。これは他の業界では京野菜、京人形など京都を売りにされていますが、印刷業界としては京都を売りにするもののがありませんでしたので「京すりもの」という名前を使用することで、「この印刷物は(京すりもの)で印刷されています。」などと京都の印刷をアピールできると考えております。月曜会ではこのP.Rのお手伝いをしております。

野本 京すりものとはどういったものなのでしょうか?

荒川 「京都らしい印刷物」にするために、「紫式部色」など京にゆかりのある名前の色の十二色のカラーチャートと特色インキ、丸みがあり「はんなり」とした「京ひらがな」縦書き文字フォントです。

野本 なるほど、京都らしい色ですね。京都青年中央会では昨年度、「新連携によるビジネスモデルの構築」というテーマを設定したのですが、「新連携」について何かございますか?

荒川 印刷業界は色々な業界とつながりがありますので他業界との連携は多いですね。新連携ですか、そうですね、安全性の高い紙やインクを使った印刷物を提案することで食品会社との連携ができると思っております。また、パソコン関係にも詳しい業界ですので、ホームページ作成やパソコンで困っておられる方々の力になれると思います。困っているのは廃棄物の処理です。溶剤を中和できる物やノウハウがあれば教えていただきたいですね。

野本 京都青年中央会には色々な業界の青年部が入会しております。その中から新連携が産まれるかもしれませんね。最後になりますが、当会にご要望などがあれば是非お伺いしたいのですが。

荒川 他業界の人たちと出会うことで、新たな人とのつながりを作りたいと思います。面白い事業等、皆が参加しやすい事業を行ってほしいですね。今年のソフトボール大会には行事が重なってしまい参加できなかつたのが非常に残念でした。これからも京都青年中央会の事業に期待しております。

野本 ありがとうございます。来年には新春懇談会や北部講習会を開催する予定をしております。ご期待ください。また、その他にもどんどんと皆様に喜んでいただけるような事業を企画、案内させていただきたくと思っております。本日はお忙しいところ誠にありがとうございました。

(取材 平成19年12月11日(火)・文 京都青年中央会 情報企画委員会 恩田 康弘 特派員)

友好団体そんいらっしゃ~い!

Vol.6



美化レンジャー

京都商工会議所青年部 平成19年度会長 所 泰司 氏

皆さまこんにちは、京都商工会議所青年部 平成19年度会長の所 泰司です。

商工会議所青年部の通称YEGは (Young Entrepreneurs Group) の頭文字をとったもので、同時に（若さ、情熱、広い視野）を持った経営者=Youth, Energy, Generalistを表しています。

京都商工会議所の会員事業所の経営者、もしくはその後継者で、満20歳以上～45歳以下の地域を支える青年経済人で構成されています。

本年度は、「スマイル～元気になるYEG」をテーマに活動しており、京都YEGから地域社会へ、笑顔と元気を広げていけるようにビジネスに繋がる研鑽と会員相互の交流を深める事業をしております。

2月には「第2回元気ができる勉強会 なんで京都でカレーやねん」が開催されます。笑いながらマーケティングや商品コンセプトについて勉強が出来ると信じております。心に響く勉強会になると思いますので、是非覗いてみてください。

「年年歳歳2008青年団体会議」の開催も近づいてまいりました。友好団体の連携を深め、仲間として絆を大切にし、京都の魅力がさらに向上することを願います。

今後とも皆さまの笑顔を伴ったご協力をよろしくお願ひいたします。

Vol.7

京都機械金属中小企業青年連絡会

代表幹事 辻 智之 氏

京都機械金属中小企業青年連絡会（略称：機青連）の15代代表幹事を務めます辻 智之と申します。京都青年中央会さまには、京都青年団体会議、CAPフェスタ等で元気を分けて貰ったり、大変、ご懇意にいただき有難うございます。

機青連は、京都府内における機械金属工業及び関連業界の中小企業経営者の交流機構で、「人間がキカイ(機会)をつくるのだ！」という原点に立ちつつ、時代と環境に適応した、人間尊重の企業づくりを目指す」という会員相互の共通理念によって形成されています。現在85社で構成しています。

運営スローガンは「育とう」・「育てよう」・「育ち合おう」を掲げ、「本物の仲間づくり」ができるよう、元気いっぱいの20歳代から30歳代後半の経営者、次期経営者のメンバーが幹事として「何かに気づく事のできる事業を」と活動の中心を担います。45歳以上は議決権を持たない壮年会員として、厳しくも温かなご意見番として若手に気づきの機会を与え運営をバックアップしていただいている。当会も2007年の6月に満25歳を迎えることができましたのも多くの皆様のご支援のお陰と感謝いたします。

よく皆さまから、機青連らしいなあというお言葉を頂戴しますが、やっぱりちょっぴり変わり者の集まりでしょうか？（笑）

今後とも末永くご支援ご協力賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。



今後の事業予定

事業案内

■新春懇談会

とき 平成20年1月26日(土)
受付 18:30～
新春懇談会 19:00～21:00
ところ ホテル佐野家
参加費 6,000円 (当日徴収)

■平成19年度 臨時総会

とき 平成20年2月19日(火)
受付 19:00～
開会 19:30～
ところ 中小企業会館 7階710

■第27回 通常総会

とき 平成20年4月25日(金)
ところ 京都東急ホテル

編集後記

会員の皆様におかれましては、希望に満ちた彩春をお迎えのことと存じます。今年も佳き年であります様、心よりお祈り申し上げます。気持ちも新たに今日より明日へ、明日より明後日へ、どんどん輝き続けたいものですね。力を合わせてより良い京都青年中央会を創っていきましょう!!

年年歳歳2008京都青年団体会議

一隅を照らす

今学び、将来必要とされる人物となれ
とき 平成20年2月16日(土)

16:00～21:00

ところ ウエスティン都ホテル京都
第1部 「日本の飛躍に向けて」
講師 出井伸之氏

第2部 大交流懇親会

「鼓動・躍動・感動～京都発！
ダンスエンターテイメントショー～」
参加費 8,000円

主催 年年歳歳2008
京都青年団体会議実行委員会